ボーリング柱状図

調　査　名　舞鶴中ブロック小中連携校(仮称)新設工事地質調査業務委託

ボーリング№

事業・工事名

シート№

ボーリング名	No.2	**調査位置**	福岡市中央区舞鶴2丁目6番6号					**北緯**	33° 35' 35"
発注機関	福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課			**調査期間**	平成 22年 9月 21日 ～ 22年 9月 24日			**東経**	130° 23' 29"
調査業者名	株式会社和晃地質コンサルタント 電話(092-861-6421)	**主任技師**	持田拓児	**現場代理人**	持田拓児	**コア鑑定者**	持田拓児	**ボーリング責任者**	田中信之
孔口標高	TP +2.25m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方向**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	鉛直 水平0° 90° 0°	**使用機種**	
総掘進長	22.12m					**エンジン**	ヤンマー製(NFD-8型)	**ハンマー落下用具**	トンビ
								ポンプ	GP-5

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	1.25	1.00	1.00		埋土	茶～暗茶灰			0～0.7mはシルト混じり砂 コンクリート片を混入する 0.7m以深は、雑多な砂よりなる	9/22 1.50
2	0.25	1.00	2.00		シルト	暗灰			含水多く非常に軟らかい	9/24 1.95
3	-0.75	1.00	3.00		砂	暗灰			細粒～粗粒の砂まで混在する雑多な砂 貝殻片を多く混入する	9/23 3.30
4	-1.75	1.00	4.00		砂質シルト	暗灰			含水多く非常に軟らかい 中粒の砂や貝殻片を多く混入する	
5	-3.45	1.70	5.70		細砂	暗灰			細砂主体の砂からなる 所々、シルト、貝殻片を混入する 4m付近は良く締まっている	
6	-4.75	1.30	7.00		砂質シルト	暗灰			含水多く非常に軟らかい 細粒の砂、貝殻片を混入する	
8	-8.25	3.50	10.50		粗中砂	暗灰～淡黄灰			石英質の洗われた砂でザクザク状を呈する 所々貝殻片、小礫を混入する 9.2～10.5mは、粗砂少なく細粒～中粒の砂を多く混入する	
12	-11.25	3.00	13.50		礫混り粗中砂	淡黄灰～淡灰			径5～30mm位の硬質な亜角礫 亜角礫を多く混入する 石英質の洗われた砂主体で、ザクザク状を呈する	9/22
15	-12.75	1.50	15.00		粘土	淡灰～青灰			含水少なく硬い 固結粘土状となる 所々腐植物を混入する	
17	-15.75	3.00	18.00		粘土質粗中砂	淡青灰			石英質のザクザクした砂主体で、粘土分を非常に多く混入する 部分的に粘土分を多く混入し、砂質粘土状となる	
22	-19.87	4.12	22.12		頁岩	灰			コアは礫状～短棒状で採取される コアはハンマーの軽打で割れる硬さである	9/23

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.35	1			1/45	1
1.80					
2.15	1	1	1	3/30	3
2.45					
3.15	1			1/35	1
3.50					
4.15	5	5	5	15/30	15
4.45					
5.15	2	2	1	5/30	5
5.45					
6.15	1			1/30	1
6.45					
7.15	4	5	5	14/30	14
7.45					
8.15	4	5	6	15/30	15
8.45					
9.15	4	6	8	18/30	18
9.45					
10.15	7	7	8	22/30	22
10.45					
11.15	6	7	8	21/30	21
11.45					
12.15	6	7	6	19/30	19
12.45					
13.15	11	3	2	16/30	16
13.45					
14.15	2	3	3	8/30	8
14.45					
15.15	3	3	3	9/30	9
15.45					
16.15	11	13	12	36/30	36
16.45					
17.15	10	11	12	33/30	33
17.45					
18.15	28		22/8	50/18	83
18.33					
19.00	18		32/9	50/19	79
19.19					
20.00	50/6			50/6	250
20.06					
21.00	36		14/3	50/13	115
21.13					
22.00	37		13/2	50/12	125
22.12					

原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取

深度(m)	試料番号	採取方法

室内試験(　)

掘進月日

9/21

9/22

9/23

・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。